

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	83 赤碕町 実施設計書 当初 05-*****-10001-40 0 1 実施単価 25 琴浦町（旧東伯町） 0-05.04.10(0) 5 委託:H23.10以降			
	当 世 代	前 世 代		
発注区分 業務区分 工事価格端数処理	41 一般（建設） 01 土木 00 千円止め			

＊測量業務委託費＊

内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
測量業務委託費									X1000	
路線測量									Y1999	(レベル1)
路線測量(作業計画) 測量延長 0. 2 km									SC082 0 A=0. 2	
	1		業務						単第0-0001 表	050410
現地踏査 耕地/平地									SC070 0 A=5, C=3	
	0. 2		km						単第0-0002 表	050410
路線測量(横断測量) 幅 45m未満 測定間隔 20m									SC076 0 A=5, C=3, D=1, E=1, F=2	
	0. 2		km						単第0-0003 表	050410
路線測量(用地幅杭設置測量) 耕地/平地									SC080 0 A=5, C=3	
	0. 2		km						単第0-0004 表	050410
用地測量									Y1999	(レベル1)
作業計画(用地測量)									SF100 0	
	1		業務						単第0-0005 表	050410
現地踏査(用地測量) 耕地(森林)									SF102 0 A=5	
	1		業務						単第0-0006 表	050410

05-*****-10001-40

琴 浦 町

＊測量業務委託費＊

内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
境界点間測量(用地測量) 耕地(森林)									SF117 0 A=5	
	0.48	万m2							単第0-0007 表	050410
用地境界仮杭設置(用地測量) 耕地(森林)									SF119 0 A=5	
	0.48	万m2							単第0-0008 表	050410
面積計算(用地測量) 耕地(森林)									SF120 0 A=5	
	0.48	万m2							単第0-0009 表	050410
用地実測図原図作成 縮尺:1/500									SF123 0 A=1, B=2	
	0.48	万m2							単第0-0010 表	050410
用地平面図作成 縮尺:1/500									SF123 0 A=2, B=2	
	0.48	万m2							単第0-0011 表	050410
土地調書作成(用地測量) 耕地(森林)									SF124 0 A=5	
	0.2	万m2							単第0-0012 表	050410
土地調書添付図作成 一部買収による場合									V0001 0	
鳥取県	5	筆							単第0-0013 表	050410
土地現地調査書作成費									V0002 0	
不動産表示登記事項取扱要領(鳥取県)	4	筆							単第0-0014 表	050410
直接測量費(人件費、材料費、機械経費)										

＊測量業務委託費＊

内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電子成果品	作成費・業務成果品費									Z0011	
					一式						
直接経費											
直接測量費											
諸経費											
業務価格											
消費税相当額											
業務委託費											

＊地質調査委託費＊

内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
地質調査委託費									X2000	
機械ボーリング									Y1999 (レベル1) E=(X2000地質) 機械ボーリング	
土質ボーリング(ノンコアボーリング) 孔径 φ66mm 粘性土・シルト	5	m							SSE001 0 A=1, B=1, C=1, D=1, E=1 単第0-0015 表	050410
土質ボーリング(ノンコアボーリング) 孔径 φ66mm 礫混じり土砂	5	m							SSE001 0 A=1, B=1, C=3, D=1, E=1 単第0-0016 表	050410
原位置試験									Y1999 (レベル1) E=(X2000地質) 機械ボーリング	
標準貫入試験 粘性土・シルト	5	回							SSE007 0 A=1 単第0-0017 表	050410
標準貫入試験 礫混じり土砂	5	回							SSE007 0 A=3 単第0-0018 表	050410
簡易動的コーン貫入試験 粘性土	9	m							T0001 0 050410	
建設物価3月P868										
地質解析									Y1999 (レベル1)	

＊地質調査委託費＊

内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
資料整理とりまとめ(直接人件費)直接調査費						SSE052 0 A=1, B=0
土質ボーリング 1 本						
岩盤ボーリング 0 本						
	1		業務			単第0-0019 表 050410
断面図等の作成(直接人件費)直接調査費						SSE054 0 A=1, B=0
土質ボーリング 1 本						
岩盤ボーリング 0 本						
	1		業務			単第0-0020 表 050410
直接調査費						
運搬費						Z0013
資機材運搬						SE301 0 A=1, B=1
	1		日			単第0-0021 表 050410
モノレール運搬						SSE023 0 A=1
総運搬距離50m以下						
	2.8		t			単第0-0022 表 050410
モノレール機械器具損料						KE000011 0
5 0 m以下						
	2		日			050410
県単価3月P13						
モノレール架設・撤去						SSE027 0 A=1
50m以下						
	1		箇所			単第0-0023 表 050410
準備費						Z0001

＊地質調査委託費＊

内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
給水費(ポンプ運転) 20m以上150m以下									SSE047	0
	1			箇所					単第0-0024	表 050410
準備及び跡片付け									SSE039	0
	1			業務					単第0-0025	表 050410
調査孔閉塞									SSE045	0
	1			箇所					単第0-0026	表 050410
環境保全 仮囲い									SSE043	0
	1			箇所					単第0-0027	表 050410
仮設費									Z0005	
傾斜地足場 地形傾斜 30° 以上45° 未満 50m以下									SSE035	0
	1			箇所					A=2, B=1 単第0-0028	表 050410
施工管理費									Z0015	
その他									Z0016	
電子成果品作成費(調査) 機械ボーリング									STM02018X2	0
	1			一式					A=1 単第0-0029	表 050410

＊地質調査委託費＊

内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	業務成果品費 土質調査									SG596	0
										A=2	
		1		一	式					単第0-0030	表 050410
間接調査費											
純調査費											
諸経費											
業務価格											
消費税相当額											
業務委託費											

＊設計業務委託費＊

内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計業務委託費						X3000
技術経費率 20%工種			一式			Y1520 (レベル1) E=(X3000設計) 概略・予備・詳細設計
道路修正設計 L=0.2km	1		一式			V0004 0 単第0-0031 表 050410
法面工詳細設計 場所打ち法枠	1		一式			SA070302010 0 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1, H=1, I=1, J=1, K=1, L=1 単第0-0044 表 050410
比較形式選定 法面工予備設計準用	1		箇所			SA070301010 0 A=2, B=2, C=1, D=2, E=2, F=1, G=2, H=2, I=2, J=2, K=2, L=2, M=2, N=2 単第0-0052 表 050410
打合せ 設計業務	1		業務			SA010100010 0 A=1 単第0-0054 表 050410
直接人件費						
電子計算機使用料及び器具損料						Z0041
電子計算機使用料	1		一式			STM01018 0 単第0-0055 表 050410

＊設計業務委託費＊

内訳書

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
電子成果品作成費・業務成果品費										Z0047	
電子成果品作成費(設計) 概略・予備・詳細設計										STM02018X3 0 A=5	
		1		一式							
直接経費										単第0-0056 表	050410
直接原価											
その他原価											
業務原価											
一般管理費等											
業務価格											
消費税相当額											

＊設計業務委託費＊

内訳書

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
業務委託費											

＊解析等調査委託費＊ 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
解析等調査委託費						X5000
解析等調査業務						Y1999 (レベル1) E=(X5000解析) 解析等調査
資料整理とりまとめ(直接人件費) 土質ボーリング 1 本 岩盤ボーリング 0 本	1		業務			SSA052 0 A=1, B=0 単第0-0057 表 050410
断面図等の作成(直接人件費) 土質ボーリング 1 本 岩盤ボーリング 0 本	1		業務			SSA054 0 A=1, B=0 単第0-0058 表 050410
総合解析とりまとめ 試験種目 0～3種	1		業務			SSA056 0 A=1, B=0, C=1 単第0-0059 表 050410
直接人件費						
電子成果品作成費						Z0047
電子成果品作成費(解析) 解析等調査	1		一式			STM02018X5 0 A=4 単第0-0060 表 050410
直接経費						

＊解析等調査委託費＊ 内訳書

	費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
直接原価											
その他原価											
業務原価											
一般管理費等											
業務価格											
消費税相当額											
業務委託費											
業務費計											

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	0.6	人			R0710 内業
測量技師 (内業)	0.9	人			R0720 内業
測量技師補 (内業)	0.6	人			R0730 内業
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=0.2 測量延長(km)					

現地踏査
耕地/平地

SC070

施工単価表

単第0-0002 表

頁0-0015

1 km 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.6	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	1.4	人			R0940 外業 12
直接人件費計					+00
機械経費	2.0	%			#01 直接人件費×率
材料費	7.5	%			#02 直接人件費×率
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=5 耕地/平地			C=3 交通量	0～1,000台未満/12時間	
地形による変化率 = 0.00 交通量による変化率 = 0.0 変化率 = 1 + 0.00 + 0.0 = 1.00					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	6.4	人			R0930 外業 12
測量技師補 (外業)	7.2	人			R0940 外業 12
測量助手 (外業)	5.3	人			R0950 外業 12
測量技師 (内業)	3.9	人			R0720 内業 12
測量技師補 (内業)	3.4	人			R0730 内業 12
測量助手 (内業)	1.5	人			R0740 内業 12
直接人件費計					+00 3
機械経費	2.5	%			#01 直接人件費×率 3
材料費	3.0	%			#02 直接人件費×率
精度管理費	10	%			#03 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
A=5 耕地/平地 D=1 単曲線換算曲線数0 F=2 測定間隔 20m				C=3 交通量 0～1,000台未満/12時間 E=1 幅 45m未満		
地形による変化率 = 0.000 交通量による変化率 = 0.000 曲線数による変化率 = -0.100						
測量幅及び測点間隔による変化率 = -0.100 変化率 = 1 + 0.000 + 0.000 + -0.100 = 0.800						

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	0.80	人			R0710
測量技師 (内業)	1.10	人			R0720
測量技師補 (内業)	1.10	人			R0730
*** 単位当たり ***	1	業務			

現地踏査(用地測量)
耕地(森林)

SF102

施 工 単 価 表

単第0-0006 表

頁0-0020

1 業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (外業)	1.0	人			R0920 1
測量技師 (外業)	1.0	人			R0930 1
測量技師補 (外業)	1.0	人			R0940 1
機械経費	1.0	%			#01 直接人件費×率
材料費	4.0	%			#01 直接人件費×率
小計					+00
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=5 耕地(森林)					
(変化率の計算) 地物区分による変化率＝ 0.000 変化率 1 + 0.000 = 1.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	1.2	人			R0930 12
測量技師補 (外業)	1.2	人			R0940 12
測量助手 (外業)	1.2	人			R0950 12
測量技師 (内業)	0.2	人			R0720 12
測量技師補 (内業)	0.4	人			R0730 12
測量助手 (内業)	0.4	人			R0740 12
機械経費	3.5	%			#01 直接人件費×率 2
材料費	3.0	%			#01 直接人件費×率
精度管理費	7	%			#02 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=5 耕地(森林)					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(変化率の計算) 地物区分による変化率 = 0.0 変化率 = 1 + 0.0 = 1.0					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (外業)	0.8	人			R0930 1
測量技師補 (外業)	0.8	人			R0940 1
測量助手 (外業)	0.8	人			R0950 1
測量補助員 外業	0.8	人			R0000009 1
測量技師 (内業)	0.3	人			R0720 1
測量技師補 (内業)	0.3	人			R0730 1
測量助手 (内業)	0.3	人			R0740 1
機械経費	3.0	%			#01 直接人件費×率
材料費	5.5	%			#01 直接人件費×率
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=5 耕地(森林)					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
(変化率の計算) 地物区分による変化率 = 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (内業)	2.2	人			R0720 2
測量技師補 (内業)	2.2	人			R0730 2
測量助手 (内業)	2.2	人			R0740 2
精度管理費	7	%			#02 直接人件費×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=5 耕地(森林)					
(変化率の計算) 地物区分による変化率= 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (内業)	1.3	人			R0720 12
測量技師補 (内業)	1.7	人			R0730 12
測量助手 (内業)	1.7	人			R0740 12
精度管理費	7	%			#02 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=1 用地実測図 (原図)			B=2 縮尺:1/500		
(変化率の計算) 縮尺区分による変化率= 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

用地平面図作成
縮尺:1/500

SF123

施 工 単 価 表

頁0-0027
単第0-0011 表
1 万m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (内業)	0.5	人			R0720 12
測量技師補 (内業)	0.9	人			R0730 12
測量助手 (内業)	0.9	人			R0740 12
材料費	0.5	%			#01 直接人件費×率
精度管理費	7	%			#02 (直接人件費+機械経費)×係数
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=2 用地平面図			B=2 縮尺:1/500		
(変化率の計算) 縮尺区分による変化率= 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師補 (内業)	0.9	人			R0730
測量助手 (内業)	0.9	人			R0740
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	万m2			
A=5 耕地(森林)					
(変化率の計算) 地物区分による変化率= 0.000 変化率 = 1 + 0.000 = 1.000					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量技師 (内業)	0.3	人			R0720 1
測量技師補 (内業)	1.2	人			R0730 1
測量助手 (内業)	1.0	人			R0740 1
機械経費	1.2	%			#01 1
材料費	1.5	%			#01 1
*** 合計 ***	10	筆			
*** 単位当たり ***	1	筆			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量主任技師 (内業)	1.1	人			R0710
測量技師補 (内業)	3.9	人			R0730
*** 合計 ***	10	筆			
*** 単位当たり ***	1	筆			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土質ボーリング 径 6 6 mm 粘性土・シルト	1	m			TSE001
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 土質ボーリング(ノンコアボーリング) C=1 粘性土・シルト E=1 せん孔方向 鉛直下方			B=1 孔径 φ66mm D=1 深度 50m以下		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土質ボーリング 径 6 6 mm 礫混じり土砂	1	m			TSE003
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 土質ボーリング(ノンコアボーリング) C=3 礫混じり土砂 E=1 せん孔方向 鉛直下方			B=1 孔径 φ66mm D=1 深度 50m以下		

標準貫入試験
粘性土・シルト

SSE007

施 工 単 価 表

単第0-0017 表

頁0-0033

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
標準貫入試験 粘性土・シルト	1.00	回			TSE031
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 粘性土・シルト					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
標準貫入試験 礫混じり土砂	1.00	回			TSE033
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 礫混じり土砂					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
資料整理とりまとめ 直接人件費（直接調査費分）	1	業務			TSE081
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 土質ボーリング本数(本)			B=0 岩盤ボーリング本数(本)		
(換算土質ボーリング本数) 1 + (3 * 0) = 1 本					
(補正係数) 補正係数 = 0.040 * 1 + 0.76 = 0.800					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面図等の作成 直接人件費（直接調査費分）	1	業務			TSE082
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 土質ボーリング本数(本)			B=0 岩盤ボーリング本数(本)		
(換算土質ボーリング本数) 1 + (3 * 0) = 1 本					
(補正係数) 補正係数 = 0.040 * 1 + 0.76 = 0.800					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.40	L			TTPC00013 4.2*2
特殊運転手	0.34	人			RTPC00006 0.17*2
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	2.00	時間			M0389
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	1	日			M0389
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 片道所要時間 (h)			B=1 クレーン装置付 2t積2.9t吊		
運転時間当たり損料⑨欄 = 441 供用日当たり損料⑪欄 = 5,100 燃料消費量 (時間当り) = 98.000 (kW) × 0.043 (燃料消費率) = 4.200 (L/時間)					
運転日当運転時間 T = 760 (③欄) / 130 (④欄) = 5.8 運転労務歩掛 1 / T = 1 / 5.8 = 0.17					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モノレール運搬 5 0 m以下 総運搬距離	1. 00	t			TSE00030
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 総運搬距離50m以下					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
モノレール架設・撤去 設置距離5 0 m以下	1. 00	箇所			TSE00023
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 50m以下					

給水費(ポンプ運転)
20m以上150m以下

SSE047

施 工 単 価 表

単第0-0024 表

頁0-0040

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水費 (ポンプ運転) 2 0 m以上1 5 0 m以下	1. 00	箇所			TSE080
*** 単位当たり ***	1	箇所			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
準備及び跡片付け	1.00	業務			TSE076
*** 単位当たり ***	1	業務			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
調査孔閉塞	1.00	箇所			TSE079
*** 単位当たり ***	1	箇所			

環境保全
仮囲い

SSE043

施 工 単 価 表

単第0-0027 表

頁0-0043

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
環境保全 仮囲い	1.00	箇所			TSE078
*** 単位当たり ***	1	箇所			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
傾斜地足場 地形傾斜 3 0 度以上～4 5 度未満	1. 00	箇所			TSE070
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 地形傾斜 30° 以上45° 未満			B=1 50m以下		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費	1.00	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 機械ボーリング					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
業務成果品費	1	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=2 印刷製本部数（部）					
業務成果品費 = 452,800 * { 0.012 + (2 * 0.003) } = 労務費+材料費+直接経費 = 452,800（円）			8,100（円）		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
道路詳細設計(B) 設計延長0.2km	0.1	一式			SA020302010 単第0-0032 表
線形検討	0.1	一式			V0005 単第0-0043 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

道路詳細設計(B)
設計延長0.2km

SA020302010

施 工 単 価 表

単第0-0032 表

頁0-0048

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画及び施工計画	1	一式			SA020302011 単第0-0033 表
現地踏査	1	一式			SA020302011 単第0-0034 表
平面縦断設計	1	一式			SA020302011 単第0-0035 表
横断設計	1	一式			SA020302011 単第0-0036 表
道路付帯構造物・小構造物設計	1	一式			SA020302011 単第0-0037 表
仮設構造物・用排水設計	1	一式			SA020302011 単第0-0038 表
設計図	1	一式			SA020302011 単第0-0039 表
数量計算	1	一式			SA020302011 単第0-0040 表
照査	1	一式			SA020302011 単第0-0041 表
報告書作成	1	一式			SA020302011 単第0-0042 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 (補正)丘陵地の延長(km) G=0 (補正)市街地の延長(km)			D=0.2 (補正)平地の延長(km) F=0 (補正)山地の延長(km) H=0 (補正)急峻山地の延長(km)		

道路詳細設計(B)
設計延長0.2km

SA020302010

施 工 単 価 表

単第0-0032 表

頁0-0049

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
I=0.2 (補正)1～2車線の延長(km)				J=0 (補正)3～4車線の延長(km)		
K=0 (補正)5車線の延長(km)				L=0 (補正)6～7車線の延長(km)		
M=0 (補正)8車線の延長(km)				N=0 (補正)複断面の延長(km)		
0=1 -				P=2 歩道等設計を行う		
Q=2 取付道路,付替水路,横断管渠等を設計しない				R=1 -		
S=1 -				T=1 -		
U=1 -				V=1 -		
W=2 単独区間延長が1km未満の補正をする				X=0.2 単独区間の設計延長(12-1)(km)		
Y=0 単独区間の設計延長(12-2)(km)				Z=0 単独区間の設計延長(12-3)(km)		
27=0 単独区間の設計延長(12-4)(km)				28=0 単独区間の設計延長(12-5)(km)		
29=1 [有]設計計画及び施工計画				30=1 [有]現地踏査		
31=1 [有]平面縦断設計				32=1 [有]横断設計		
33=1 [有]道路付帯構造物・小構造物設計				34=1 [有]仮設構造物・用排水設計		
35=1 [有]設計図				36=1 [有]数量計算		
37=1 [有]照査				38=1 [有]報告書作成		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
理事・技師長	0.855	人			R0500 8
主任技師 (内業)	0.570	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.140	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.710	人			R0630 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路,付替水路,横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=1	単独区間の設計延長(12-4)(km) 設計計画及び施工計画		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000)/0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000)/0.200					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<div>= -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div> <div>断面による補正值 = (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200)/0.200</div> <div>= 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div>					
<div>歩道等設計による補正值 = 0.10</div> <div>取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 = -0.10</div> <div>補正合計値 = -0.05</div>					
<div>単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正</div> <div>最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計</div>					
<div>技師長 =1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div> <div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div>					
<div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div> <div>=0.855(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div>					
<div>主任技師=1.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div> <div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div>					
<div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>=0.570(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div>					
<div>技師(A) =2.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div> <div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div>					
<div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>=1.140(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div>					
<div>技師(B) =3.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div> <div>+3.0*0.000*(1+-0.05)</div> <div>+3.0*0.000*(1+-0.05)</div>					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.285	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.285	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.570	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.285	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長 (km) (補正)市街地の延長 (km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長 (km) (補正)山地の延長 (km) (補正)急峻山地の延長 (km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長 (km) (補正)5車線の延長 (km) (補正)8車線の延長 (km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長 (km) (補正)6～7車線の延長 (km) (補正)複断面の延長 (km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長 (12-2) (km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長 (12-1) (km) 単独区間の設計延長 (12-3) (km)	
27=0 29=2	単独区間の設計延長 (12-4) (km) 現地踏査		28=0	単独区間の設計延長 (12-5) (km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.200					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 $= -0.10$ 補正合計値 $= -0.05$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師 $= 0.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.285 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $= 0.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.285 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 1.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.570 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $= 0.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 0.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0. 570	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1. 140	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1. 425	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1. 140	人			R0640 8
技術員 (内業)	0. 855	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0. 2 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0. 2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0. 2 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=3	単独区間の設計延長(12-4)(km) 平面縦断設計		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
地形による補正值 = $(0.00 \times 0.200 + 0.10 \times 0.000 + 0.15 \times 0.000 + 0.20 \times 0.000 + 0.30 \times 0.000) / 0.200$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
車線数による補正值 = $(-0.05 \times 0.200 + 0.00 \times 0.000 + 0.05 \times 0.000 + 0.10 \times 0.000 + 0.15 \times 0.000) / 0.200$ = -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = $(0.20 \times 0.000 + 0.00 \times 0.200) / 0.200$ = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0.10 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 = -0.10 補正合計値 = -0.05					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師=1.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +1.0*0.000*(1+-0.05) +1.0*0.000*(1+-0.05)					
+1.0*0.000*(1+-0.05) +1.0*0.000*(1+-0.05) =0.570(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(A) =2.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05)					
+2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) =1.140(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(B) =2.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +2.5*0.000*(1+-0.05) +2.5*0.000*(1+-0.05)					
+2.5*0.000*(1+-0.05) +2.5*0.000*(1+-0.05) =1.425(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(C) =2.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05)					
+2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) =1.140(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
技術員 $=1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)$ $+1.5*0.000*(1+-0.05)$ $+1.5*0.000*(1+-0.05)$						

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0. 570	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1. 140	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1. 425	人			R0640 8
技術員 (内業)	1. 995	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長 (km) (補正)市街地の延長 (km)		D=0. 2 F=0 H=0	(補正)平地の延長 (km) (補正)山地の延長 (km) (補正)急峻山地の延長 (km)	
I=0. 2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長 (km) (補正)5車線の延長 (km) (補正)8車線の延長 (km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長 (km) (補正)6～7車線の延長 (km) (補正)複断面の延長 (km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長 (12-2) (km)		V=1 X=0. 2 Z=0	- 単独区間の設計延長 (12-1) (km) 単独区間の設計延長 (12-3) (km)	
27=0 29=4	単独区間の設計延長 (12-4) (km) 横断設計		28=0	単独区間の設計延長 (12-5) (km)	
地形による補正值 = (0. 00 * 0. 200 + 0. 10 * 0. 000 + 0. 15 * 0. 000 + 0. 20 * 0. 000 + 0. 30 * 0. 000)/0. 200 = 0. 00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0. 05 * 0. 200 + 0. 00 * 0. 000 + 0. 05 * 0. 000 + 0. 10 * 0. 000 + 0. 15 * 0. 000)/0. 200					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ <p>断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$</p>					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 $= -0.10$ 補正合計値 $= -0.05$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(A) $= 1.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.570 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 2.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 1.140 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $= 2.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 2.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 1.425 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技術員 $= 3.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 3.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					

1 式 当り					
名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.570	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.855	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.140	人			R0640 8
技術員 (内業)	1.140	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=5	単独区間の設計延長(12-4)(km) 道路付帯構造物・小構造物設計		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000)/0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め 車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000)/0.200					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ <p>断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$</p>					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 $= -0.10$ 補正合計値 $= -0.05$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(A) $= 1.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.570 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $= 1.5 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 1.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 1.5 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 0.855 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $= 2.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					
$+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $= 1.140 \text{ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技術員 $= 2.0 * (0.5 * 0.200 + 0.5) * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$ $+ 2.0 * 0.000 * (1 + -0.05)$					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） （内業）	0.285	人			R0630 8
技師（C） （内業）	0.855	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - E=0 (補正)丘陵地の延長(km) G=0 (補正)市街地の延長(km)			D=0.2 (補正)平地の延長(km) F=0 (補正)山地の延長(km) H=0 (補正)急峻山地の延長(km)		
I=0.2 (補正)1～2車線の延長(km) K=0 (補正)5車線の延長(km) M=0 (補正)8車線の延長(km)			J=0 (補正)3～4車線の延長(km) L=0 (補正)6～7車線の延長(km) N=0 (補正)複断面の延長(km)		
O=1 - Q=2 取付道路,付替水路,横断管渠等を設計しない S=1 -			P=2 歩道等設計を行う R=1 - T=1 -		
U=1 - W=2 単独区間延長が1km未満の補正をする Y=0 単独区間の設計延長(12-2)(km)			V=1 - X=0.2 単独区間の設計延長(12-1)(km) Z=0 単独区間の設計延長(12-3)(km)		
27=0 単独区間の設計延長(12-4)(km) 29=6 仮設構造物・用排水設計			28=0 単独区間の設計延長(12-5)(km)		
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000)/0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め 車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000)/0.200 = -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200)/0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0.10 取付道路,付替水路,横断管渠等の設計による補正值 = -0.10 補正合計値 = -0.05					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(B) =0.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +0.5*0.000*(1+-0.05) +0.5*0.000*(1+-0.05)					
+0.5*0.000*(1+-0.05) +0.5*0.000*(1+-0.05) =0.285(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技師(C) =1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +1.5*0.000*(1+-0.05) +1.5*0.000*(1+-0.05)					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (C) (内業)	1. 140	人			R0640 8
技術員 (内業)	1. 710	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - E=0 (補正)丘陵地の延長 (km) G=0 (補正)市街地の延長 (km)			D=0. 2 (補正)平地の延長 (km) F=0 (補正)山地の延長 (km) H=0 (補正)急峻山地の延長 (km)		
I=0. 2 (補正)1～2車線の延長 (km) K=0 (補正)5車線の延長 (km) M=0 (補正)8車線の延長 (km)			J=0 (補正)3～4車線の延長 (km) L=0 (補正)6～7車線の延長 (km) N=0 (補正)複断面の延長 (km)		
0=1 - Q=2 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない S=1 -			P=2 歩道等設計を行う R=1 - T=1 -		
U=1 - W=2 単独区間延長が1km未満の補正をする Y=0 単独区間の設計延長 (12-2) (km)			V=1 - X=0. 2 単独区間の設計延長 (12-1) (km) Z=0 単独区間の設計延長 (12-3) (km)		
27=0 単独区間の設計延長 (12-4) (km) 29=7 設計図			28=0 単独区間の設計延長 (12-5) (km)		
地形による補正值 = (0. 00 * 0. 200 + 0. 10 * 0. 000 + 0. 15 * 0. 000 + 0. 20 * 0. 000 + 0. 30 * 0. 000)/0. 200 = 0. 00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0. 05 * 0. 200 + 0. 00 * 0. 000 + 0. 05 * 0. 000 + 0. 10 * 0. 000 + 0. 15 * 0. 000)/0. 200 = -0. 05 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
断面による補正值 = (0. 20 * 0. 000 + 0. 00 * 0. 200)/0. 200 = 0. 00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
歩道等設計による補正值 = 0. 10 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 = -0. 10 補正合計値 = -0. 05					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
技師(C) =2.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05)					
+2.0*0.000*(1+-0.05) +2.0*0.000*(1+-0.05) =1.140(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					
技術員 =3.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05) +3.0*0.000*(1+-0.05) +3.0*0.000*(1+-0.05)					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.570	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	0.855	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.995	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.280	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長 (km) (補正)市街地の延長 (km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長 (km) (補正)山地の延長 (km) (補正)急峻山地の延長 (km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長 (km) (補正)5車線の延長 (km) (補正)8車線の延長 (km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長 (km) (補正)6～7車線の延長 (km) (補正)複断面の延長 (km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長 (12-2) (km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長 (12-1) (km) 単独区間の設計延長 (12-3) (km)	
27=0 29=8	単独区間の設計延長 (12-4) (km) 数量計算		28=0	単独区間の設計延長 (12-5) (km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.200					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<div><div>= -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div><div>断面による補正值 = (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200</div><div>= 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div></div>					
<div><div>歩道等設計による補正值 = 0.10</div><div>取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 = -0.10</div><div>補正合計値 = -0.05</div></div>					
<div><div>単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正</div><div>最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計</div></div>					
<div><div>技師(A) =1.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>=0.570(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技師(B) =1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>=0.855(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技師(C) =3.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+3.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+3.5*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+3.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+3.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>=1.995(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技術員 =4.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+4.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+4.0*0.000*(1+-0.05)</div></div>					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.285	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.855	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.140	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.710	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=9	単独区間の設計延長(12-4)(km) 照査		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = (0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000)/0.200 = 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め					
車線数による補正值 = (-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000)/0.200					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<div><div>= -0.05 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div><div>断面による補正值 = (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200</div><div>= 0.00 小数第3位四捨五入小数第2位止め</div></div>					
<div><div>歩道等設計による補正值 = 0.10</div><div>取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 = -0.10</div><div>補正合計値 = -0.05</div></div>					
<div><div>単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正</div><div>最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計</div></div>					
<div><div>主任技師=0.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+0.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+0.5*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+0.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+0.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>=0.285(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技師(A) =1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>+1.5*0.000*(1+-0.05)</div><div>=0.855(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技師(B) =2.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div></div>					
<div><div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+2.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>=1.140(人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め</div></div>					
<div><div>技師(C) =3.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)</div><div>+3.0*0.000*(1+-0.05)</div><div>+3.0*0.000*(1+-0.05)</div></div>					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.570	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.855	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.425	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	0.570	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 E=0 G=0	- (補正)丘陵地の延長(km) (補正)市街地の延長(km)		D=0.2 F=0 H=0	(補正)平地の延長(km) (補正)山地の延長(km) (補正)急峻山地の延長(km)	
I=0.2 K=0 M=0	(補正)1～2車線の延長(km) (補正)5車線の延長(km) (補正)8車線の延長(km)		J=0 L=0 N=0	(補正)3～4車線の延長(km) (補正)6～7車線の延長(km) (補正)複断面の延長(km)	
O=1 Q=2 S=1	- 取付道路, 付替水路, 横断管渠等を設計しない -		P=2 R=1 T=1	歩道等設計を行う - -	
U=1 W=2 Y=0	- 単独区間延長が1km未満の補正をする 単独区間の設計延長(12-2)(km)		V=1 X=0.2 Z=0	- 単独区間の設計延長(12-1)(km) 単独区間の設計延長(12-3)(km)	
27=0 29=10	単独区間の設計延長(12-4)(km) 報告書作成		28=0	単独区間の設計延長(12-5)(km)	
地形による補正值 = $(0.00 * 0.200 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000 + 0.20 * 0.000 + 0.30 * 0.000) / 0.200$ = 0.00 小数第3位四捨五入 小数第2位止め 車線数による補正值 = $(-0.05 * 0.200 + 0.00 * 0.000 + 0.05 * 0.000 + 0.10 * 0.000 + 0.15 * 0.000) / 0.200$					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
$= -0.05 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$ 断面による補正值 $= (0.20 * 0.000 + 0.00 * 0.200) / 0.200$ $= 0.00 \text{ 小数第3位四捨五入小数第2位止め}$					
歩道等設計による補正值 $= 0.10$ 取付道路, 付替水路, 横断管渠等の設計による補正值 $= -0.10$ 補正合計値 $= -0.05$					
単独区間あたりの設計延長が1km未満の補正 最終歩掛数量=区間別(標準歩掛*補正後の設計延長*(1+補正合計値))の歩掛数量を集計					
主任技師 $=1.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)$ $+1.0*0.000*(1+-0.05)$ $+1.0*0.000*(1+-0.05)$					
$+1.0*0.000*(1+-0.05)$ $+1.0*0.000*(1+-0.05)$ $=0.570(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(A) $=1.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)$ $+1.5*0.000*(1+-0.05)$ $+1.5*0.000*(1+-0.05)$					
$+1.5*0.000*(1+-0.05)$ $+1.5*0.000*(1+-0.05)$ $=0.855(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(B) $=2.5*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)$ $+2.5*0.000*(1+-0.05)$ $+2.5*0.000*(1+-0.05)$					
$+2.5*0.000*(1+-0.05)$ $+2.5*0.000*(1+-0.05)$ $=1.425(\text{人}) \text{ 小数第4位四捨五入小数第3位止め}$					
技師(C) $=1.0*(0.5*0.200+0.5)*(1+-0.05)$ $+1.0*0.000*(1+-0.05)$ $+1.0*0.000*(1+-0.05)$					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.3	人			R0610
技師 (A) (内業)	0.6	人			R0620
技師 (B) (内業)	0.9	人			R0630
技師 (C) (内業)	1.05	人			R0640
技師 (D) (技術員) (内業)	0.45	人			R0645
*** 単位当たり ***	1	一式			

法面工詳細設計
場所打ち法枠

SA070302010

施 工 単 価 表

単第0-0044 表

頁0-0072

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設計計画	1	一式			SA070302011 単第0-0045 表
設計条件の確認	1	一式			SA070302011 単第0-0046 表
設計計算	1	一式			SA070302011 単第0-0047 表
設計図	1	一式			SA070302011 単第0-0048 表
数量計算	1	一式			SA070302011 単第0-0049 表
照査	1	一式			SA070302011 単第0-0050 表
報告書作成	1	一式			SA070302011 単第0-0051 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=1 [有]設計計画			B=1 - D=1 - G=1 [有]設計条件の確認		
H=1 [有]設計計算 J=1 [有]数量計算 L=1 [有]報告書作成			I=1 [有]設計図 K=1 [有]照査		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	0.500	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	0.500	人			R0620 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=1 設計計画			B=1 - D=1 -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 主任技師:1断面当り歩掛 = 0.5 * 1.0 = 0.50					
主任技師:計画面積による割増歩掛 = 0.5 * 0.0 = 0.00 主任技師 = 0.50 * 1.0 + 0.00 = 0.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (A):1断面当り歩掛 = 0.5 * 1.0 = 0.50					
技師 (A):計画面積による割増歩掛 = 0.5 * 0.0 = 0.00					

設計条件の確認

SA070302011 施 工 単 価 表

単第0-0046 表 1 式 当り 頁0-0074

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	0.500	人			R0620 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=2 設計条件の確認			B=1 - D=1 -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 技師 (A):1断面当り歩掛 = 0.5 * 1.0 = 0.50 技師 (A):計画面積による割増歩掛 = 0.5 * 0.0 = 0.00					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (A) (内業)	1.500	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	2.500	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	2.500	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=3 設計計算			B=1 - D=1 -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 技師 (A):1断面当り歩掛 = 1.5 * 1.0 = 1.50					
技師 (A):計画面積による割増歩掛 = 1.5 * 0.0 = 0.00 技師 (A) = 1.50 * 1.0 + 0.00 = 1.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (B):1断面当り歩掛 = 2.5 * 1.0 = 2.50					
技師 (B):計画面積による割増歩掛 = 2.5 * 0.0 = 0.00 技師 (B) = 2.50 * 1.0 + 0.00 = 2.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (C):1断面当り歩掛 = 2.5 * 1.0 = 2.50					
技師 (C):計画面積による割増歩掛 = 2.5 * 0.0 = 0.00					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B) (内業)	1.000	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.500	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.000	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=4 設計図			B=1 - D=1 -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 技師 (B):1断面当り歩掛 = 1.0 * 1.0 = 1.00					
技師 (B):計画面積による割増歩掛 = 1.0 * 0.0 = 0.00 技師 (B) = 1.00 * 1.0 + 0.00 = 1.000 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (C):1断面当り歩掛 = 1.5 * 1.0 = 1.50					
技師 (C):計画面積による割増歩掛 = 1.5 * 0.0 = 0.00 技師 (C) = 1.50 * 1.0 + 0.00 = 1.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技術員:1断面当り歩掛 = 2.0 * 1.0 = 2.00					
技術員:計画面積による割増歩掛 = 2.0 * 0.0 = 0.00					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師 (B) (内業)	1.000	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.500	人			R0640 8
技術員 (内業)	2.000	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 - C=1 1断面当り面積:1000m2未満 F=5 数量計算			B=1 - D=1 -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 技師 (B):1断面当り歩掛 = 1.0 * 1.0 = 1.00					
技師 (B):計画面積による割増歩掛 = 1.0 * 0.0 = 0.00 技師 (B) = 1.00 * 1.0 + 0.00 = 1.000 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (C):1断面当り歩掛 = 1.5 * 1.0 = 1.50					
技師 (C):計画面積による割増歩掛 = 1.5 * 0.0 = 0.00 技師 (C) = 1.50 * 1.0 + 0.00 = 1.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技術員:1断面当り歩掛 = 2.0 * 1.0 = 2.00					
技術員:計画面積による割増歩掛 = 2.0 * 0.0 = 0.00					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	1.000	人			R0610 8
技師 (A) (内業)	1.000	人			R0620 8
技師 (B) (内業)	1.300	人			R0630 8
技師 (C) (内業)	1.300	人			R0640 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 C=1 F=6 - 1断面当り面積:1000m2未満 照査			B=1 D=1 - -		
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 主任技師:1断面当り歩掛 = 1.0 * 1.0 = 1.00					
主任技師:計画面積による割増歩掛 = 1.0 * 0.0 = 0.00 主任技師 = 1.00 * 1.0 + 0.00 = 1.000 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (A):1断面当り歩掛 = 1.0 * 1.0 = 1.00					
技師 (A):計画面積による割増歩掛 = 1.0 * 0.0 = 0.00 技師 (A) = 1.00 * 1.0 + 0.00 = 1.000 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (B):1断面当り歩掛 = 1.3 * 1.0 = 1.30					
技師 (B):計画面積による割増歩掛 = 1.3 * 0.0 = 0.00 技師 (B) = 1.30 * 1.0 + 0.00 = 1.300 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師 (C):1断面当り歩掛 = 1.3 * 1.0 = 1.30					
技師 (C):計画面積による割増歩掛 = 1.3 * 0.0 = 0.00					

施 工 単 価 表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（B） （内業）	0.500	人			R0630 8
技師（C） （内業）	0.500	人			R0640 8
技術員 （内業）	1.000	人			R0650 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 C=1 F=7	- 1断面当り面積:1000m2未満 報告書作成		B=1 D=1	- -	
設計歩掛 = 1断面当り歩掛 * 箇所数 + 計画面積による割増歩掛 箇所数 = 1 技師（B）:1断面当り歩掛 = 0.5 * 1.0 = 0.50					
技師（B）:計画面積による割増歩掛 = 0.5 * 0.0 = 0.00 技師（B） = 0.50 * 1.0 + 0.00 = 0.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技師（C）:1断面当り歩掛 = 0.5 * 1.0 = 0.50					
技師（C）:計画面積による割増歩掛 = 0.5 * 0.0 = 0.00 技師（C） = 0.50 * 1.0 + 0.00 = 0.500 小数第4位四捨五入小数第3位止め 技術員:1断面当り歩掛 = 1.0 * 1.0 = 1.00					
技術員:計画面積による割増歩掛 = 1.0 * 0.0 = 0.00					

比較形式選定
法面工予備設計準用

SA070301010

施 工 単 価 表

単第0-0052 表

頁0-0080

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
比較形式選定	1	箇所			SA070301011 単第0-0053 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 基礎工検討を行わない C=1 - E=2 [無]設計条件の確認			B=2 協議資料の作成を特記仕様書にて指示しない D=2 [無]設計計画 F=1 [有]比較形式選定		
G=2 [無]概略設計計算 I=2 [無]概略設計図 K=2 [無]概算工事費算出			H=2 [無]基礎工検討 J=2 [無]協議資料の作成 L=2 [無]比較一覧表作成		
M=2 [無]照査			N=2 [無]報告書作成		

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
技師（A） （内業）	1.000	人			R0620 8
電子計算機使用料	2	%			#08
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 -			B=3 比較形式選定		

打合せ
設計業務

SA010100010

施 工 単 価 表

単第0-0054 表

頁0-0082

1

業務 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
主任技師 (内業)	1.5	人			R0610
技師 (A) (内業)	1.5	人			R0620
技師 (B) (内業)	1.5	人			R0630
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 中間打合せ回数					
主任技師 = 0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5 技師 (A) = 0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5 技師 (B) = 0.5 + 0.5 * 1 + 0.5 = 1.5					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	1.00				E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費	1.00	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 概略・予備・詳細設計					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
資料整理とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			TSA081
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 土質ボーリング本数(本)			B=0 岩盤ボーリング本数(本)		
(換算土質ボーリング本数) 1 + (3 * 0) = 1 本					
(補正係数) 補正係数 = 0.040 * 1 + 0.76 = 0.800					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
断面図等の作成 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			TSA082
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 土質ボーリング本数(本)			B=0 岩盤ボーリング本数(本)		
(換算土質ボーリング本数) 1 + (3 * 0) = 1 本					
(補正係数) 補正係数 = 0.040 * 1 + 0.76 = 0.800					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
総合解析とりまとめ 直接人件費（解析等調査業務費分）	1	業務			TSA083
補正係数					+00
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 土質ボーリング本数(本) C=1 試験種目 0～3種			B=0 岩盤ボーリング本数(本)		
(換算土質ボーリング本数) 1 + (3 * 0) = 1 本					
(補正係数) ボーリング本数による補正係数 = 0.020 * 1 + 0.88 = 0.900 試験種目数による補正係数 = 1.000 補正係数 = 0.900 * 1.00 = 0.900					

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
電子成果品作成費	1.00	一式			E0002
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=4 解析等調査					